

	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		子どもたちの意見や要望、日頃の様子や保護者の要望を聞きながらその時その時の状況にあった支援をするようしている	日頃の活動の様子を観察し、行動の変化はないか確認するようにする
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		あそぼうでは集団活動を中心に行っているが、状況によっては個別活動を行える環境を作るよう工夫している	従業員の配置を工夫して、集団でも個別でも臨機応変に支援方法を変えられるような体制を作っていく
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		支援開始前の打ち合わせは必ず行うようになっている	支援開始前に打ち合わせができない状況がある時は、その前日に打ち合わせをするようにする
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		支援終了後は、1日の振り返りを中心に話し合いを行っている	支援終了後で大事な内容がある場合は、SNS等で全従業員に伝えるようにする
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		毎回活動の記録をとるようになっている。	記録後、記入漏れはないか？従業員お互いで確認しあうようにする
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		計画書の支援期間を確認し、見直しは従業員みんなで行っている	支援内容は前回と同じにならないよう見直しを十分に行いながら行っていく
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		子供たちや保護者の日頃の状況を知った従業員が参加できるようにしている	会議の参加する前に従業員それぞれの意見や要望等を聞いて、その意見をまとめたうえで参加するようにする
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	できるだけ各関係者と連携して支援を行えるよう心掛けている	地域の保健や医療は連携できていないことがあるので、今後は連携できるよう支援を見直していきたい
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	3	今後そういった情報共有があった場合は取り組んでいきたい	今、対象の児童がいないのでそういった状況はないが、今後ある場合は情報共有と相互理解を図っていきたい
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	3	今対象の児童はいないが、今後そういったことを心掛けて取り組んでいきたい	今後、移行時での支援内容等の情報共有と相互理解は大事なのでしっかりとできるようにしていきたい
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	5	対象の児童は今いないので、連携はとっていないが、地域の児童発達支援センターがどういった活動をしているか調べてみる	機会があれば、今後連携していくうえで見学する計画を立ててみたい
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	5	今対象の児童はいないが、事業所周辺にどれぐらい交流できる施設があるか確認してみる	事業所近くに保育所や幼稚園等がどんな活動をしているか確認してみる。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		送迎時や、電話・SNS等で日頃から情報を共有している	子どもたちの発達の状況でわからないことがあれば、ネットで調べたり、相談員や関係事業所に聞いていきたい
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4	情報がある場合は伝えるようになっている	家族に対する取り組みはまだ弱いので、今後情報を提供できるようにしていく	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	説明に関しては、相手にわかりやすく行うようになり、相談にもしっかり答えるよう心掛けている	説明でわからないことがあれば、すぐに丁寧に伝える体制作りを図るようにする	